

2009 年度第 6 回番組審議会議事録

1. 開催日時 2010 年 1 月 26 日 (水) 17:30~18:30

2. 開催場所 弊社会議室

3. 委員の出席

3-1. 委員総数 8 名

3-2. 出席委員 6 名 山本幸男・正岡健二・高木邦子・木辻清子・為岡務・平川愛恵

3-3. 欠席委員 2 名 萩尾利雄・西修

補: 放送事業者側出席者 金千秋・平野由美子

4. 議事

4-1. 番組審議

第 7 回審議番組:「ラジネットひょうご」 12 月 26 日 12:45~13:00 放送

出演者: 片岡あい

兵庫県地域ラジオネットワーク連絡会(ラジネット)に加盟している兵庫県下のコミュニティラジオ放送局 10 局とラジオ関西が毎週順番に制作している番組で、これが第 586 回放送。

片岡あいさんが FM わいわいのご近所の商店を訪ね日頃のラジオへの接し方などリスナーの声を取材、編集し番組に仕上げたものである。

片岡あいさんは、FM わいわいのインターンシップ制度でラジオワークを手伝っていただいている神戸学院大学の学生である。

5. 議事の概要

5-1. 番組の基本コンセプトの説明後、審議を行う。

6. 審議内容

6-1. 欠席者の審議紹介

【正岡健二委員】

- ・ 全体を通して音質、音量、インタビューのスピードともに聞き取りやすかった。
- ・ インタビューの導入部に出演者の紹介が要る。
- ・ 片岡さん自身が日頃からラジオに関して深く探求し自分の意見を持っていると感じた。ラジオの効果、効用について具体的に聞き取りができており、ラジオの良さをうまく伝えている。さわやかな放送であった。

6-2. 出席者の審議

【山本幸男委員長】

- ・ 上手に話していて内容もまとまっていた。さらっと聞くことができて分かりやすかった。
- ・ 近所の人にこそもっと FM わいわいを聞いてほしい。

【木辻清子委員】

- ・ ラジオの有用性がよく分かった。
- ・ 店名や個人名を紹介してはいなかったようだが、何か決まり事があるのか?
- ・ 片岡さんの喋り方はブツブツを途切れるように聞こえて自然に耳に入ってこなかった。

【平川愛恵委員】

- ・ パソコンにイヤホンをして聞いたからかは不明だが、インタビューのところで音が割れて聞こえた。
- ・ FM わいわいのリスナー以外にもいろいろな人が聞くからこそ、もっと FM わいわいとしての個性、コミュニティラジオの大事さを学生らしい感性で伝えられるようになってほしい。

【高木邦子委員】

- ・ 私もラジオのよさは充分よく知っている。片岡さんの言うとおりだと思う。
- ・ 彼女の一所懸命さは伝わってきたが、喋り方がスムーズに聞こえない。会話のようにスラスラと話してほしい。

【西修委員】

- ・ 冒頭にパーソナリティの自己紹介、話を聞く人の名前を紹介した方がリアリティがある。
- ・ 声がよい。
- ・ 「ラジネットひょうご」で各局が協力しあっている意義、テーマについてのコメントがない。あるなら聞いてみたいし、伝えてほしい。

【萩尾利雄委員】

- ・ パーソナリティがインターンであるという大前提だが、とても評価できる内容になっていた。
- ・ よく通る声で聞きやすい。若い女の子にしては言葉遣いがよかった。
- ・ よい番組だと思う。ただし、「あなたにとってラジオとは？」という質問は蛇足。

【為岡務委員】

- ・ 皆さんと同意見で、一所懸命さがよく伝わってきた。聞きやすかった。
- ・ 「おばちゃん」という言葉に抵抗感があった。関西では標準的な言葉だが表現としてどうなのか。

【放送事業者側出席者：金千秋】

- ・ 片岡あいさんはFMわいわいのラジオワークをお手伝いしてくれる大学生のインターン。とてもラジオが好きで普段からよく聞いている。
- ・ 毎週1回しか来られないので、この15分の番組にも企画、取材、編集に2ヶ月ぐらいをかけて丁寧に作っていた。私の手は入っていない。
- ・ 自分自身の考えをまとめる、相手の考えを引き出す、自分との違いはどうかということを具体的に言葉で表現し、番組の形にするという訓練をさせている。
- ・ OP、EDはラジオ関西が制作し、各局共通でその素材を使っている
- ・ ラジネットの中での放送であるので、個人商店名等をはっきり言いにくいものがある。
- ・ 震災時にラジオが非常に役に立ったことを重視したラジオ関西が、「ラジネット」でコミュニティFM局とネットワークを作っていくことを提案し、その趣旨に賛同した6局からスタート。現在11局が参加している。
- ・ 互いに顔の見える関係を作っておき、いざという時に柔軟な対応ができるようにということであったが、最近は風化しつつある。
- ・ FMわいわいとしては、各地で発生する災害の支援に関することや防災、コミュニティにおけるラジオの在り方、ラジオとは？という事柄を主に話題にしている。
- ・ 今回取材したところは、実はご近所にもかかわらず地上波で聞くことができないと普段から苦情が寄せられているエリアで、そういった問題提起にもなると考えたものである。

7. 審議機関の答申または改善意見に対してとった措置

- ・ 担当者へ連絡

8. 審議内容の公表について

8-1. 公表内容 議事の内容

8-2. 公表方法

8-2-1. 自社放送 2010年3月20日12:00~13:55の番組内で放送

8-2-2. 議事録の設置

8-2-3. ホームページに掲載

以上